

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	小学校移動教室					所管	教育委員会 学務課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和42年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
根拠法令等	その他	[法令等名]	学習指導要領					
事業対象	区立小学校第5学年全児童							
事業目的	雄大な自然に親しみながら土地の歴史にふれるとともに、地域に生息する動植物や地形の観察など、都会では味わえない学習をする。また、集団生活の中で寝食をともにすることにより、社会性の育成と豊かな情操を養う。							
事業内容	事業内容: 長野県霧ヶ峰高原及びその周辺地における施設見学及び体験学習 実施時期: 1学期または2学期 実施期間: 2泊3日 宿泊施設: 台東区立少年自然の家「霧ヶ峰学園」							
委託の有無	一部委託	委託内容		看護業務委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	参加学校数	校	19	19	19	19	
		参加児童数	人	1,104	1,079	1,004	1,025	
	決算額 (単位: 千円)				9,284	11,416	11,753	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,955	2,406	2,318	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			9,285	11,417	11,753	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			11,240	13,823	14,071	
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			11,240	13,823	14,071			
前回評価から改善した事項	事業実施期間を2学期まで延ばすことで、各学校の希望時期に2校以内で実施できるようにした。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	集団での宿泊生活を通じて、自主性・協調性などを育み、都会にはない自然体験によって豊かな成長を図る貴重な教育活動である。					
	効率性	3	バス借上及び看護業務委託を他事業と一括して契約するなど、効率的な運営を行っている。					
	手段の適切性	3	宿泊施設は、霧ヶ峰学園を利用しており、夏休みを除いた平日で一般利用のない時期に実施している。					
	目的達成度	3	関係機関との連絡調整を密にし、教員実地踏査で施設、行程等よく確認し、安心安全な運用に努めている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
児童の健全な育成に必要な教育活動であり、引き続き実施していく。						維持		